親鸞聖人　報　恩　講　ご　案　内

謹啓　猛暑と熱帯夜がいつまで続くか心配しましたが、秋のお彼岸が過ぎ、待ち望んだ秋の涼風が吹き始めております。墓参の方々から「楽しみに来ましたが、今年は見られず残念です」と言われた境内の彼岸花が、数日前から次々と咲き始めました。時季を感覚して、一斉に咲き始めた草花のたくましさ、けなげさは人間の思いを離れて、独立しており毅然とした姿を感じます。

さて、今年も宗祖親鸞聖人の「報恩講」を皆様と共に勤めさせていただきます。

私ども「真宗門徒」はこの報恩講を唯一無二の仏事として、大切に丁寧に勤めることを本分としております。ご本山では昨年「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」「御遠忌報恩講」を無事厳修することができましたが、それで終わりではありません。

今年からは心新たに、仏のみ教えを聞き聞く歩みの第一歩が始まっております。

如来大悲の恩徳は　身を粉にしても報ずべし

師主知識の恩徳も　骨をくだきても謝すべし

宗祖親鸞聖人

のご和讃の精神を後世の人々に大切に伝承して行かなければなりません。

万障お繰り合わせの上、ご参集下さることを切に念じて、ご案内申し上げます。ご家族の方にもお伝え下さい。

なお、御遠忌法要は、今後、全国各地域の別院を中心に順次営まれます。首都圏では明年１月に「東京教区」で、2015年４月には神奈川県崇敬区の「横浜別院」で御遠忌法要が予定されております。その都度呼びかけをさせていただきますが、その節にはご協力をお願い申し上げます。

門信徒各位　　２０１２年１０月　住職・総代・世話人一同

日時　１０月２７日(土)、２８日(日)

法話　横浜別院輪番　竹部俊恵氏

富山県南砺市　妙蓮寺住職

参加費　こころざし

※出・欠席の返信葉書を同封しております。１０月２０日までに必ず返信下さい。

住所・電話番号等変更された方はその旨通信欄にお書きの上、お知らせください。

（日程の詳細は裏面をご覧下さい）

報恩講　日程

期日　　２０１２年（平成２４）　１０月２７日(土)・２８日(日)

２７日(土)	午後１時半	子ども報恩講	詳細は別紙、子ども報恩講のご案内をご覧下さい
	午後６時	逮夜法要	お勤め(正信偈･御俗姓御文)
	午後７時	ご法話	横浜別院輪番　竹部俊恵氏 富山県南砺市　妙蓮寺住職
	午後８時頃	お斎	あずき粥・お酒
	午後９時半	終了	
２８日(日)	午前10時半	開会	住職挨拶
		ビデオ上映	■映像記録　宗祖親鸞聖人七百五十御遠忌 ■東日本大震災から問われるもの 2011年３月11日に発生した東日本大震災によって、私たちに何がつきつけられたのか。被災地の人、支援に関わる人、御遠忌に参拝された人、様々な人の言葉からその問いをたずねていきます。
	正　　午	お斎(昼食)	手作り精進料理
	午後１時	日中法要	お勤め(正信偈･御文)
	午後２時	ご法話	横浜別院輪番　竹部俊恵氏 （富山県南砺市　妙蓮寺住職）
	午後３時	閉会	挨拶

※２８日の晨朝法要は例年どおり午前8時より勤まります。

※１０月２８日の同朋の会はお休みです。

※お磨き奉仕のお願い　――　１０月２２日（月）午前９時半より午後３時位迄　――

毎年、稱名寺では報恩講をお迎えするにあたり、本堂・庫裏・境内の清掃とお仏具のお磨きをいたします。ご門徒の方々の手で一つ一つ丁寧に磨かれた仏具が荘厳され報恩講が勤められます。

（昼食は用意いたします。ご奉仕可能な時間だけでも結構です）